

大泉学園緑小学校保護者様

練馬区立大泉学園緑小学校
校長 田頭 裕

SNS大泉学園緑小ルールについて

小学生の時代は、直接話し合ったり関わりあったりして、相手の表情やその場の雰囲気を感じながら人間関係を構築していくことが大切です。そのため、大泉学園緑小学校では、SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）を目的とした電子機器（携帯電話、スマートフォン、タブレット等）の所持は推奨いたしておりません。SNSの使用は、いじめの温床になる場合があり、近年それが大きな問題になっております。

ご家庭の判断により、それらの機器を使用する場合は、自分も相手も守るために、以下に掲げるSNS大泉学園緑小ルールを作りましたので、このルールをもとに、お子様とよく話し合い、ご家庭でのルールを作成してください。

1. 自分を守る

使用は、帰宅後8時までにする。

自分の写真や個人情報のはのせない。

依存症にならないよう、使う時間を決める。

知らない人とはやりとりしない。困ったことがあったら親に相談する。

SNSに書き込むということは、家の玄関前に書いた紙を貼ることと同じです。個人情報やだれかの悪口などは決して書いてはいけません。

2. 相手を守る

他の人の写真や個人情報は許可なくのせない。

書き込む前には必ず読み返し、誤解されたり、相手がいやな気持ちになったりするような内容ではないか考える。

人と会っている時や、食事をする場では使用しない。

3. 家族を守る（保護者向け）

子供の利用状況を把握し、管理に責任を持つ。

インターネットにつながる全ての電子機器にフィルタリングやセキュリティをつける。

インターネットの危険性について子供と話し合う。

依存症にならないよう、使う時間を相談し、守らせる。

個人情報とは、住所・電話番号・名前・写真・メールアドレス・IDなど、個人を特定できる情報のことです。ネットで不適切な書き込みをしたものは、消すことができずに、就職、結婚など子供たちの将来にも影響する場合があります。小学生だからと言って許してはもらえませんので、お子様によくご指導ください。

上記3つの柱をもとにして、子供たちにインターネット環境を与える場合には、SNS大泉学園緑小ルールを参考に、各ご家庭で家庭ルールを作ってください。